栗原の稲作通信

令和5年 第4号 令和5年6月21日発行

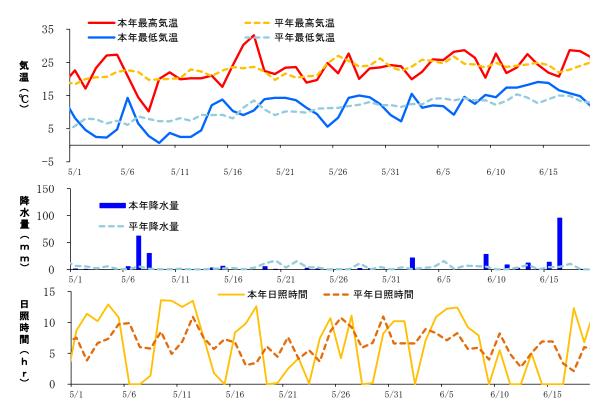
宮城県栗原農業改良普及センター 宮城県米づくり推進栗原地方本部 電話番号 0228-22-9404

間断かん水を基本とし、茎数が少ないほ場では浅水管理で分げつの発生を促しましょう。

有効茎数に達したら中干しをしましょう。 / 残苗は直ちに処分しましょう。

気象経過 (アメダス築館)

- •6月中旬は平年と比べ、気温は高く経過し、降水量は6月16日の大雨により、多くなりました。日照時間は少なく経過しました。
- ・東北南部は、6月11日ごろに梅雨入りしたと見られます(平年より1日早く、昨年より5日遅い)。



*点線の平年値は過去5か年平均

東北地方1か月予報(期間:06/17~07/16) ※令和5年6月15日仙台管区気象台発表抜粋

予報のポイント

暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。特に期間の前半は、かなり高くなる見込みです。

予想される向こう1か月の天候(東北太平洋側)

平均気温:高い 見込み (低10 並20 高70%) 降 水 量:ほぼ平年並の見込み(少40 並30 多30%) 日照時間:ほぼ平年並の見込み(少30 並30 多40%)

生育経過(6月20日現在)

- ■生育調査ほ(移植)
- ひとめぼれは、草丈が平年を上回りましたが、茎数が平年と比べて少なくなっています。葉色は濃く、 葉齢は平年並みからやや少なく、生育は平年と比べて少し遅れています。

表1 生育調査は・展示は調査結果(6月20日現在)

			田植日	目植日 草丈(cm)			茎数(本/㎡)			葉数(枚)			葉色(GM値)		
品 種	地 区		本年	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
					(%)	(%)		(%)	(%)		(枚)	(枚)			
ひとめぼれ	築館 は	比部平坦	5/5	50.4	150	119	394	106	75	9.3	0.8	0.1	44.5	1.8	1.8
ひとめぼれ	若柳 は	比部平坦	5/21	36.9	112	105	260	69	59	7.7	0.3	-0.4	46.5	1.7	1.8
ひとめぼれ	一迫 起	西部丘陵	5/12	45.0	156	-	264	120	-	9.2	1.0	-	45.1	1.1	-
ひとめぼれ	管内平均	匀	5/12	44.1	139	-	306	95	-	8.7	0.7	-	45.4	1.6	-
ひとめぼれ	古川農調	式	5/10	41.9	134	123	405	83	81	8.3	0.5	0.2	47.2	3.3	3.9
ひとめぼれ	県平均		5/12	42.4	134	117	351	105	88	8.8	0.7	0.2	45.1	2.5	2.9
つや姫	築館 は	比部平坦	5/18	45.3	159	140	220	247	98	7.2	-0.3	-0.7	45.2	3.5	1.7
だて正夢	築館 は	比部平坦	5/14	47.2	156	-	356	242	-	8.0	0.9	-	46.1	0.3	-
金のいぶき	一迫 ‡	比部平坦	5/5	42.0	115	-	505	195	-	8.5	0.0	-	40.8	-2.7	-
萌えみのり	金成 ‡	比部平坦	5/8	46.5	136	125	153	192	57	7.5	0.9	-0.9	45.9	3.9	0.0

注1: 表中の平年比・平年差は、過去5年間の平均値を基に算出。

注2:一迫ひとめぼれ、築館だて正夢は令和2年に調査農家を変更したため、平年比・平年差はありません。

注3:一迫金のいぶきは令和3年6月20日調査から開始のため、平年比・平年差はありません。

注4:ひとめぼれ管内平均は築館、若柳、一迫3か所の平均値。

■直播展示ほ(志波姫の乾田直播ひとめぼれ)

病虫害や鳥害等は見られず、生育は概ね順調です。

表2 直播普及展示ほ調査結果(6月20日現在)

			播種日 草丈(cr		(cm)	茎数(本/㎡)		葉数	(枚)	葉色(GM値)	
	品 種	地区	本年	本年	前年比 (%)	本年	前年比 (%)	本年	前年差	本年	前年差
	ひとめぼれ	志波姫	4月13日	31	144	223	157	5.5	0.3	38.8	-

注:直播栽培展示ほは令和3年の調査開始のため、平年比・平年差はありません。

今後の管理

今後の管理については、栗原の稲作通信(第3号)をご覧ください。

■農作業安全確認について

農業機械作業による死亡事故が多発しています。トラクター運転時はシートベルトの装着を徹底しましょう。シートベルトを着用することで死亡事故の発生を大幅に低減できます。また、安全フレームやシートベルト等の装備を改めて確認し、公道を走行する際は、灯火器類の設置や法令遵守を徹底しましょう。

■農薬危害防止運動実施中 実施期間 6月1日~8月31日

農薬の使用に当たっては、必ずラベルに記載された適用病害虫、使用方法、最終有効年限等を確認して、定められた方法を厳守しましょう。

最新の農薬登録情報は、独立行政法人農林水産消費安全技術センター(FAMIC)のホームページ (http://www.acis.famic.go.jp/) で確認することができます。